

金融研究センター特別研究員公募  
研究プロジェクト

【論文等執筆方式】

1. 経営環境変化と金融機関の活動に関する実証分析－日本の預金取扱金融機関のパネルデータを用いた定量評価－

<任期：令和2年7月末まで（必要に応じ延長）>

金融庁が保有するデータを用いて、各都道府県・市町村における環境変化（産業構造や金融機関の合併や撤退等の競争状況の変化）が、個別金融機関の経営（例えば、貸出・預金量や店舗戦略）に与える影響について、既存研究論文のサーベイを行い、論点整理を行うとともに、定量的な分析を行う。また、金融機関のモニタリングをはじめとする検査・監督業務などの金融行政の質の向上のため、特に定量的な調査・分析が必要な業務の効率化・高度化に向けて、専門的知見に基づく助言等を行う。問題意識の深化やデータ分析環境の整備状況等に応じて、再委嘱を含め、中長期的な研究に繋げる。